

第19回 関西障害学生支援担当者懇談会

9月12日開催分 アンケート集計結果

アンケート回答者: 56名

1-1 所属大学

大学コンソーシアム京都加盟大学

大学名	人数
大谷大学	3
京都外国語大学	1
京都工芸繊維大学	2
京都産業大学	1
京都女子大学	1
京都精華大学	2
京都ノートルダム女子大学	1
京都府立大学	2
京都文教大学	1
京都文教短期大学	3
京都薬科大学	1
同志社大学	4
花園大学	1
福知山公立大学	1
佛教大学	3
立命館大学	2
龍谷大学	2
合計	31

大学コンソーシアム京都非加盟大学

大学名	人数
大阪音楽大学	1
大阪芸術大学短期大学部	1
大阪市立大学	1
大阪人間科学大学	2
関西医療大学	1
関西学院大学	3
甲南大学	1
神戸学院大学	1
神戸芸術工科大学	1
神戸松蔭女子学院大学	1
神戸大学	1
滋賀大学	1
常磐会学園大学	1
長浜バイオ大学	1
奈良学園大学奈良文化女子短期大学部	1
羽衣国際大学	1
湊川短期大学	2
桃山学院大学	1
和歌山信愛女子短期大学	1
和歌山大学	1
合計	24

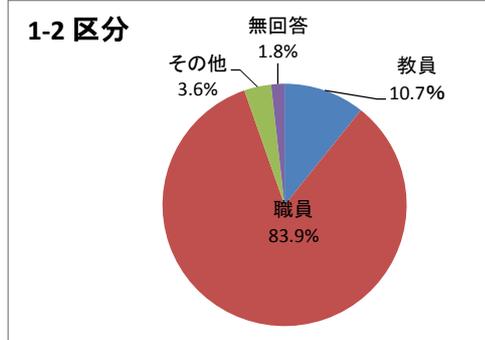
無記名

無記名	1
-----	---

1-2 区分

	選択肢	人数	%
1	教員	6	10.7
2	職員	47	83.9
3	その他	2	3.6
4	無回答	1	1.8
	合計	56	100.0

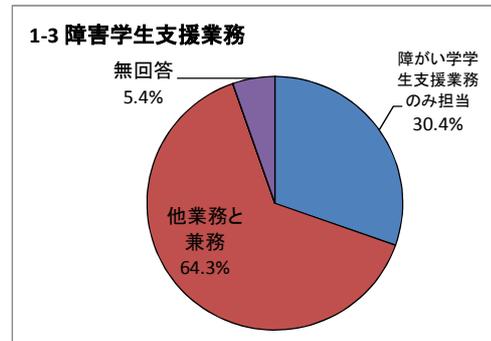
1-2 区分



1-3 障害学生支援業務

	選択肢	人数	%
1	障害学生支援業務のみ担当	17	30.4
2	他業務と兼務	36	64.3
3	その他	0	0.0
4	無回答	3	5.4
	合計	56	100.0

1-3 障害学生支援業務



2. 今回の講座をどこで（何で）知りましたか？（複数回答可）

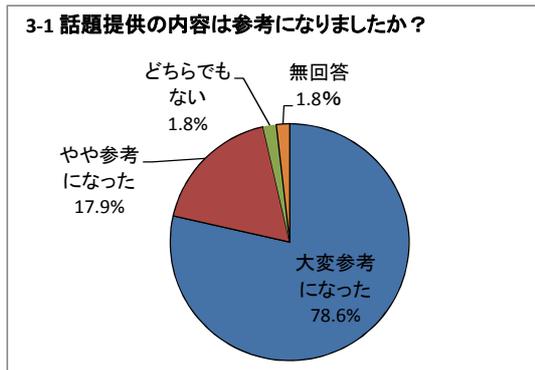
	選択肢	人数
1	ホームページ	1
2	コンソーシアムメーリングリスト	17
3	KSSKメーリングリスト	24
4	知り合いからの紹介	10
5	その他	3

その他の回答内容
 ・ コンソからのメール
 ・ 上司からの紹介

3. 話題提供について

3-1 話題提供の内容は参考になりましたか？

	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	44	78.6
2	やや参考になった	10	17.9
3	どちらでもない	1	1.8
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
6	無回答	1	1.8
	合計	56	100.0



3-2 (1) の回答を選択された理由をご記入ください。（記述内容一部抜粋）

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	今までつみあげてこられた経験を見る化することによって仕事の効率もあがりその仕事の差様々な背景などもよくわかる。初めてその仕事にたずさわる人にもすべきことやった方がよいことトラブルの回避などとても良くつかむことができる。スケジュールサンプルやスタッフの動きなどコーディネート業務に携わるにはどんなことが必要か知ることができるとも参考になった。ゆっくり資料を見ていこうと思います。
2	大変参考になった	フォーマットをぜひ使いたいです。助かります。初めて参加しましたが、今後いろいろ教えてください。
3	大変参考になった	他大学も同じ悩みがあることを理解、共感できて良かった。
4	大変参考になった	機関間の情報共有の必要性は感じており各種規定や様式等の提供は日常業務において大きな助けになるから
5	大変参考になった	現在大学における統一的な基準作りを進めています。そのワーキングで参考にさせていただき、よりよい支援につなげたいと思います。
6	大変参考になった	このフォーマットを基に障がいのある学生が大学のサポート内容を見て大学を選択するのではなく「本うに学びたい大学」を選択できるきっかけになればうれしく思います。
7	大変参考になった	「こんな時、他大学ではどうされているのか」を知ることができ、業務に役立てられる
8	大変参考になった	現在大学における統一的な基準作りを進めています。そのワーキングで参考にさせていただき、よりよい支援につなげたいと思います。
9	大変参考になった	障害学生支援をするにあたって、まず何をすれば良いのか？という疑問を解決するヒントを資料を通じて学べた。
10	大変参考になった	各種フォーマットの提供は大変ありがたいです。また昨年度指定調査課題で提言されました内容について大学コンソで是非実現していただきたいと願っています。
11	やや参考になった	本学関係者や私が知りたかった内容（被支援者）のことがあまり話されなかったため。学生が学生を支援するレベルで本学が達していないことを痛感し多くのことが参考になりました。
12	やや参考になった	ある程度の体制ができあがっておりそれに加えて支援対象の学生がほぼ全員が精神・発達障害であるため「やや」という評価になりました。ただ、今後支援が必要な身体障害を持つ学生が入学するなどイレギュラーが起きる可能性は十二分にあるため今回できたシステムは大変ありがたいです。
13	やや参考になった	少し時間が短いように思いました

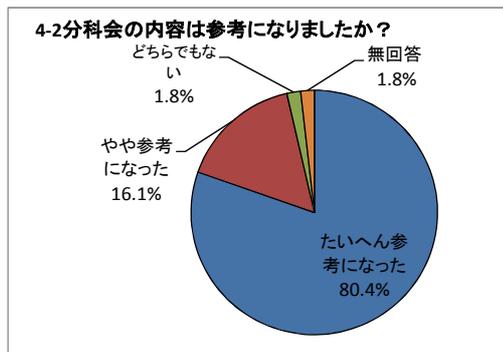
4. 分科会について

4-1 どの分科会に参加されましたか？

	選択肢	人数	%
1	A 『支援体制-①入門編』	17	30.4
2	B 『支援の実践-①身体障害系』	8	14.3
3	B 『支援の実践-②精神・発達障害系』	4	7.1
4	C 『事例検討（精神・発達障害）』	10	17.9
5	D 『障害学生支援マネジメント』	16	28.6
6	無回答	1	1.8
	合計	56	100.0

4-2 分科会の内容は参考になりましたか？

	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	45	80.4
2	やや参考になった	9	16.1
3	どちらでもない	1	1.8
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
6	無回答	1	1.8
	合計	56	100.0



4-3 (2) の回答を選択された理由をご記入ください。

◆A 『支援体制-①入門編』(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	コーディネーター業務を視覚化することによって、見通しがとても持ちやすくなると考えられますので、ぜひ参考にさせていただきます。
2	大変参考になった	今まさに欲しいと思っていた‘ひな型’‘スケジュール’を実際にみることでさっそくアレンジできそうです
3	大変参考になった	色々な大学のルールなどその背景を知ることで支援の流れ支援の方法などおのずと理解することができる。トラブル回避にもつながる。積み重ねていくことを可視化することが大切だと思いました。
4	大変参考になった	発達・精神部門のサポート状況を知りながらコーディネート業務について知識を得ることができたからです。
5	大変参考になった	障害学生支援の経験をもとに、実践の方法を学べたため。また、相談に来ない学生への対処方法も学べたため。
6	大変参考になった	コーディネート業務は拡散しやすく、何をやっているのかわからなくなることがあるので、その整理をする考え方として今回の情報を役立てたいと考えます。
7	大変参考になった	はじめてのことばかりですべてがわからない状況で戸惑っていたので多くのヒントを得ました。ありがとうございました。
8	やや参考になった	自身は実務担当者ではないが、他大学の例を参考に弊学の業務を客観的に見直すことができた。
9	やや参考になった	長年積み重ねてきたものや経験、そして新たに出てきた問題や変化に合わせて、改良してこられたんだと思います。本学はまだ開学して間もなく、これからシステム作り等構築していくので、参考にさせていただきます。

◆B 『支援の実践-①身体障害系』(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	本学の専門性と同じ実情を持つ大学があることは支援内容について同じ問題を抱えていること対処内容については大いに参考になりました。
2	大変参考になった	各大学のお困りの様子工夫されている様子がよくわかりました
3	大変参考になった	自大学内だけでも出てこないような、ご意見をいただけて、大変参考になりました。コーディネーターの方との接点ができなかった。
4	大変参考になった	やはり現場での声や実際の取り組みをお聞きできたことが良かったです。
5	大変参考になった	ちょうどよい人数ですべての大学の意見を聴くことができた。

◆B 『支援の実践-②精神・発達障害系』(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	まずファシリテーターの方が進行・内容とも頑張ってくださったので、参加者間での意見交換が深まった点が素晴らしいと思いました。また大学ごとにあぶるところが違うことを知ったり、抱えている課題はどれも似たところがあることを聞くと、自学も頑張らなければという気持ちになりました。
2	大変参考になった	日々たくさんの方の学生対応の中で皆さんデータをためておられるなと感じました。支援室としての立場だったり教員で支援者だったり見え方の違いも参考になります
3	大変参考になった	大学の規模の違いに圧巻させられました。色々な意見を聞きいい勉強になりました。
4	やや参考になった	様々なケースを知ることができた

◆C 『事例検討(精神・発達障害)』(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	①事例を通して話す事で、より「あるある」や困りごとを共有・イメージすることができた。②配慮について考えることができた
2	大変参考になった	他大学の事例でも、自学と共通する点が多く、非常に勉強になったため。
3	大変参考になった	①事例を通して話す事で、より「あるある」や困りごとを共有・イメージすることができた。②配慮について考えることができた
4	大変参考になった	学部・学科は違えど、同じような課題を抱えていたり、共感しあえること、他大学の決まり(ルール)などしっかりしていること、自校でもできるかもしれないことが見えて嬉しかった。
5	大変参考になった	事例研究の場での意見交換は有益でした。またこういう機会を設けていただければ嬉しいです。ありがとうございました。
6	大変参考になった	他大学の状況規模にの大小にかかわらず学生に対する事例は参考になった
7	やや参考になった	他大学の事例をもっとききたかった。事前に事例を提出する方法に賛同します。自大学での取組を整理する良い機会になったし、分科会も分かりやすかった。今後も同様の方法を希望します。

◆D 『障害学生支援マネジメント』（記述内容一部抜粋）

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	各大学の取り組みや工夫を教えていただき、大変参考になりました。同じ悩みを持つ管理職、事務職と出会って良かったです。
2	大変参考になった	各大学の体制や現状が良くわかったので
3	大変参考になった	本来であればコーディネーターとして、もっと現場レベルの分科会に参加すべきかと思いましたが、本学の支援体制を構築していく事も実務の中で求められていますので、参加させていただきました。他大学の皆様のお困り事や、トップダウンで業務を執行するためのアプローチ方法等、様々な池にや情報をお聞かせ頂く事ができ、大変貴重なそして有意義な時間となりました。ありがとうございます。
4	大変参考になった	各大学の学科構成や学生の特色にあった事例を知ることができました自大学の課題のヒントを得たこと
5	大変参考になった	学生相談室との連携に関して同じような問題があることがわかった。粘り強く大学の上層部に訴えることの必要性を改めて認識した。
6	やや参考になった	他大学の現状が良くわかった。今後もつながりをもって情報共有をさせていただきたいと思う
7	やや参考になった	様々な大学の取り組みを聞くことができた。

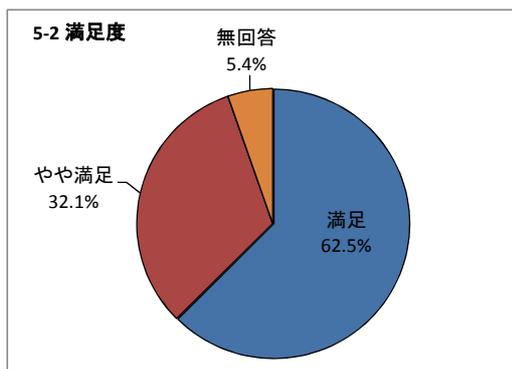
5. 懇談会全体について

5-1 時間配分

	選択肢	人数	%
1	長い	0	0.0
2	短い	0	0.0
3	ちょうど良い	52	92.9
4	無回答	4	7.1
合計		56	100.0

5-2 満足度

	選択肢	人数	%
1	満足	35	62.5
2	やや満足	18	32.1
3	どちらでもない	0	0.0
4	やや不満	0	0.0
5	不満	0	0.0
6	無回答	3	5.4
合計		56	100.0



5-3 (2) の回答を選択された理由をご記入ください。

◆「満足」と回答した人の自由記述(一部抜粋)

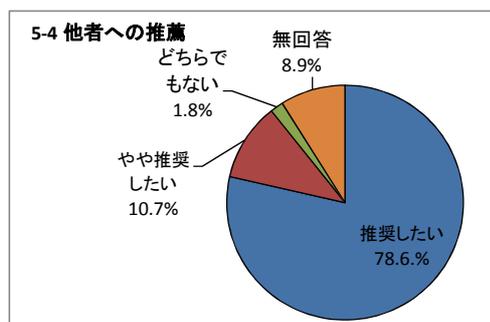
NO	内容
1	他大学の障害学生支援の取り組みについて知ることができ自分の大学では何か必要かを改めて考えるきっかけになった
2	分科会では課題とした内容以上に他の問題も含めて意見を交換することができ大変参考になりました
3	それぞれのプログラムについて長い/短いのいずれも感じる事が無くちょうどよいと感じた為
4	集中して取り組むことができた。(毎回勉強になります)
5	講演のテーマや分科会でのやりとりが自分のニーズに合っていたため。
6	雰囲気、緩すぎず、硬すぎず、良いと思うから。
7	事例だったのであたまに入りやすく、また色々に関わることができ、緊張しましたが、有意義な時間でした。
8	分科会の時間を充分にとっていただけてとてもよかったです。
9	物事の動き(コーディネート業務)の背景を知り年間の予定を組むことで支援の動き方が把握できるようになることを学ばせていただきました。
10	おだやかで、ある！ある！ネタも多く受け止めやすかったこと求めているもののヒントを得たこと気づきを得ることができたことがあ

◆「やや満足」と回答した人の自由記述(一部抜粋)

NO	内容
1	大学の規模や立場で話せる内容や障害学習の傾向が違ったが色々な状況が聞けてよかった
2	たぶんこの手の話は時間を何分に設定しても十分に話したとはならないので、その意味でやや満足にした。しかし他大学の具体的な話も聞かせていただいて、とてもよい機会になったと感じている。
3	質疑応答で質問が出ない時は拳手していても誰かをあてて話をしてもらおう方がより盛り上がると思うので。
4	希望の分科会に参加できなかったため。ただ、参加させて頂いた会も大変勉強になった。

5-4 他者への推奨

	選択肢	人数	%
1	推奨したい	44	78.6
2	やや推奨したい	6	10.7
3	どちらでもない	1	1.8
4	あまり推奨したくない	0	0.0
5	推奨できない	0	0.0
	無回答	5	8.9
	合計	56	100.0



6. 今後、懇談会で取り上げてほしいテーマ、内容等があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	配属部署にある程度特化したセミナー(相談室・入試センター・学生課など)
2	実習・実験科目における配慮事例
3	事例検討を増やす
4	障がい・疾患などのある学生の関わりには学生相談室、他部署などとのやりとりがひつようであるため、そういったマネジメント、手法などを取り入れつつ、「学生支援」(広い意味での)のテーマや分科会など面白そうです。
5	どんなテーマでも参加したいと思います。
6	障がい者支援、合理的配慮等の事例研究
7	知的に低い(IQ80程度)学生への支援について
8	①就職支援について②本人が障害受容できていない学生、支援がうまく活かしづらい学生への関わりについて
9	留学生の対応
10	支援室としての障害学生の就労支援への取組
11	ディプロマポリシーと障害学生支援の関わり
12	トラブル・クレーム等のケーススタディ
13	LGBT、留学生の特別ニーズ
14	(障害支援室を設けるほどではない)小規模大学での障害学生支援について
15	学生支援組織を立ち上げていく過程等について
16	建築の視点から見た大学のバリアフリー
17	キャリア支援、就職支援について
18	多忙であり追われるように過ごす中少し立ち止まる、疑問に感じていたことに気づくチャンスとなりました。他大学さんの状況についても聞かせていただいたので今後も推奨したいです。本日のテーマはとてありがたかったです。

7. 懇談会の改善点があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	もう少し短くてテーマを絞り時間割形式だといと思います
2	自分が参加した以外の分科会の内容も簡単でもよいので聞きたかった
3	講演枠を広げるなど、1日懇談会する、規模を拡大するなどよいかもしれません

8. その他、懇談会へのご意見・要望等があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	発達障害に重点を置いたセミナーの開催を希望します
2	いつもご準備・調整などご担当いただきありがとうございます。
3	分科会の「事例検討」非常に良かったので、今後も続けてほしいです
4	今回も有意義な時間となりました。ありがとうございました。また次回も楽しみに、明日からの業務も頑張りたいと思います。
5	本学はまだまだ組織がきちんとできていないので、フォーマットも活用しながら、本学独自のものができたらと思います。保健センター長の参加や私以外の教職員がもっと出席するよう促していこうと思います。
6	中小規模大学での事例報告があるとよい。大規模大学の取り組みは参考になるが本学のような小規模大学では難しいことも多く導入までいたる(まねできる)ことは少ないので・・・